

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: 交通政策課  
 担当名: 交通企画・バス担当  
 内線: 2239

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P35	バス路線維持対策費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	地域公共交通活性化事業費		
事業期間	平成14年度～	根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律		針路	09	未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	9, 11, 17	
					分野施策	0902	埼玉の価値を高める公共交通網の充実	SDGsターゲット	9-1, 11-2, 17-17	
1 事業概要	地域住民の日常生活の足として重要なバス路線の維持・確保を図る。			5 事業説明						
	バス路線維持対策費 87,482千円			(1) 事業内容						
				ア バス路線の維持・確保事業 87,186千円 バス路線の維持・確保を図るため、市町村等に対し、運行経費を補助する。						
				イ 交通政策研修会 296千円 市町村や事業者を対象とした研修会を開催する。						
				(2) 事業計画						
				ア バス路線の維持・確保 2事業者 8市町村 22路線						
				イ 交通政策研修会の開催 2回						
				(3) 事業効果						
				地域住民の日常生活を支える交通手段であるバス路線の維持・確保が図られる。						
				【活動指標 (アウトプット)】						
				・バス路線の維持 22路線への補助						
				・交通政策研修会の開催 2回						
				【成果指標 (アウトカム)】						
				・22の補助路線で年間約40万人の利用者数を確保することができる。						
				・市町村・事業者の交通政策に係る資質向上が図られる。						
2 事業主体及び負担区分	(県1/2)国又は市町村1/2									
3 地方財政措置の状況	特別交付税措置(8/10) ※ 一部財政力指数による調整あり (特別交付税に関する省令4条)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
決定額	87,482							87,482	△5,741	
前年額	93,223							93,223		

## 事業内訳書

事業名	バス路線維持対策費		
単位事業名	バス路線維持対策費	予算額	87,482千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	87,482	△5,741	
合計	87,482	△5,741	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	260	0	交通政策研修会の開催 講師謝金 2回分
旅費	306	△17	補助金検査等 23回分 公共交通会議 124回分
需用費	10	△4	業務参考書籍等
使用料及び賃借料	26	△28	会場使用料 2回分
負担金、補助及び交付金	86,880	△5,692	バス事業者及び市町村への補助金 22路線分
合計	87,482	△5,741	